

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

絵を通じてひとりでも多くの人々に夢と希望をもたらし、豊かな生活文化に貢献する

営業利益率
20%

② 中長期の経営戦略

1. スタンダードアート部門

新規会場開拓、新企画催事開催、新広告媒体開発により新規顧客開拓に注力。催事計画精度向上で収益力向上を図る

3. クレジット事業

新規加盟店審査体制強化、既存加盟店管理・低コスト運営徹底。消費者利益保護を最優先とした運用体制構築

2. イラスト系アート部門

グッズ・出版事業強化。軸中心祭・神絵祭・海外コミックマーケット展開で集客拡大。取扱アーティストブランド化・新作家開発を推進

4. ホットヨガスタジオ

ホスピタリティを大切にした質の高いサービス提供。新規会員獲得・既存会員退会防止・客単価上昇に注力。多様なニーズに応える新プログラム導入

③ 対処すべき課題

① 経済環境の不確実性

- ・ 米国関税政策、海外経済減速による景気減速懸念に対応
- ・ 円安・資源高による製造業減収、物価高による個人消費悪化に対処

② 事業成長の加速

- ・ 1984年創業、1996年業界初の株式公開から市場開拓を推進
- ・ 日本文化水準向上・全国への心の灯り・日本発アーティスト世界発信を実現
- ・ 経営基盤整備と新規顧客開拓・新たな収益基盤創造にチャレンジ

③ 健康産業事業の回復

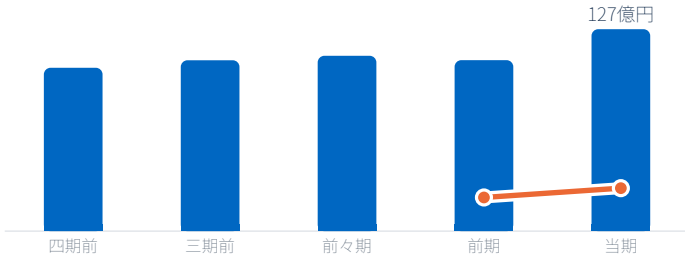
- ・ 新型コロナウイルス感染症による会員数減少から回復を図る
- ・ 店舗・サービス魅力向上で会員増加転換を実現

面接で使えるポイント

- ・ 1984年創業以来、絵を通じた心の豊かさ提案を経営理念に経営を行う企業
- ・ 1996年業界初の株式公開を果たし、アート市場を開拓した先導役としての立場
- ・ 営業利益率20%目標達成に向け、新規顧客獲得と継続的な組織効率化を並行推進

証券コード 7523

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
アールビバン株式会社の事業内容
...

主力事業・セグメント

- ・小売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率21.3%と高い収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高 127億円	営業利益率 21.3%	財務健康度 52点 / 100点
----------------	----------------	---------------------

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 36.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
612万円

小売業内 96位/318社

平均年齢
31.9歳

小売業内 303位/318社

平均勤続
7.4年

小売業内 231位/318社

女性管理職
26.9%

小売業内 43位/250社

男性育休
0.0%

小売業内 185位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アールビバン[7523]: 通期の連結業績予想値と決算値との差

